平成 27年9月20日(日) 国土交通省 関東地方整備局 下 館 河 川 事 務 所

関東地方整備局 風水害対策本部は非常体制中です。

記者発表資料

茨城県常総地区における鬼怒川からの氾濫水の 排水作業が概ね完了しました

「平成27年9月関東・東北豪雨」による鬼怒川氾濫における茨城県常総地区(常総市及びつくばみらい市の一部)の大規模な浸水について、国土交通省災害対策派遣隊(TEC-FORCE)等が全国から参集し、9月10日より24時間体制で排水ポンプ車等を稼働し排水作業に当たっていましたが、19日までに宅地及び公共施設等の浸水が概ね解消されました。

また、著しく土砂の堆積した主要な排水路については、土砂堆積を調査し、 関係機関で情報を共有し、清掃、土砂・がれき撤去を完了しました。

今後の降雨があった場合の対応としては、現地への排水ポンプ車の待機及び 排水機場等の稼働により、迅速に対応できるよう万全の体制を整えています。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、茨城県政記者クラブ、栃木 県政記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、筑西市記者クラブ、宇都 宮市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 災害対策本部

河川班 河川調査官 髙橋 伸輔(たかはし のぶすけ) 電話 048-600-1419(災害対策室直通)

茨城県常総地区における排水作業の状況 (平成27年9月20日午前7時現在)

1. 排水作業の状況

災害が発生した10日以降、国土交通省災害対策派遣隊(TEC-FORCE)等が排水ポンプ車等による排水作業を24時間体制で実施し、延べ約775万m³(東京ドーム約6杯分に相当)を排水した。

(1) 排水ポンプ車の出動

全国より最大60台の排水ポンプ車を被災地に派遣し、10日夜より排水活動を実施。延べ約775万m³を排水した。

	稼働台数	排水量 (累計)	
9月10日	4 台	6万m³	
11月	19台	119万m³	
12目	40台	271万m³	
13目	45台	4 2 3万m³	
14日	5 1 台	6 1 1万m³	
15目	48台	685万m³	
16目	13台	750万m³	
17日	13台	762万m³	
18目	3台	770万m³	
19目	4 台	775万m³	

【合 計】 240台 約775万m³

※上記の他に排水機場により約90万m3を排水している。

(2) 八間堀川(はっけんぼりがわ) 排水機場

10日夜から11日朝にかけて、八間堀川排水機場において、八間堀川から鬼怒川に向けてポンプ排水(30m³/秒)を実施した。

(3)排水路の現状

著しく土砂の堆積した主要な排水路について土砂堆積を調査し、関係機関で情報を共有し、清掃、土砂・がれき撤去を完了しました。

2. 浸水面積の変化(別添図参照)

9月12日15:30時点までに浸水した範囲 $40\,\mathrm{Km}^2$ が、排水作業等により $16\,\mathrm{日まで}$ に約 $2\,\mathrm{Km}^2$ まで減少。(国土地理院調査)

11 日 13:00 約 31 k m 2 15 日 9:30 約 4 k m 2 13 日 10:40 約 15 k m 2 16 日 10:20 約 2 k m 2

14日 9:30 約10km²

3. 重要施設等の排水状況

(1) 常総市役所

10日 夜 市役所周辺に氾濫水が到達し水位上昇、浸水

10日 22時頃 市からの要請に基づき、排水ポンプ車及び八間堀川排

水機場による排水開始

12日 夜 市役所周辺の浸水解消

13日 午後 土のう1,100袋提供

(2) 相野谷(あいのや) 浄水場

13日 浄水場付近にて排水ポンプ車による排水開始

14日 午前 常総市より浄水場排水の要請

14日 夜 排水ポンプ車(最大5台)による浄水場敷地からの直

接排水開始

15日 朝 概ね浸水解消 (現在、常総市の水道課で復旧作業中)

(3) 大生(おおの) 小学校

(~15日) 低地のため浸水が長期化

15日 正午頃 排水ポンプ車による小学校付近での排水開始 16日 午後 より小学校に近い場所での排水開始、浸水解消

(4) その他(自衛隊の行方不明者捜索支援等)

16日~19日 決壊箇所付近で自衛隊要請による排水作業を実施。

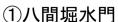
19日~20日 若宮戸(わかみやど)地区住宅近くの湛水について排水作業を実施。

4. 今後の降雨があった場合の対応

常総地区の浸水範囲は、これまでの排水活動等により、宅地及び主な公共施設の浸水が概ね解消しています。

今後、降雨があった場合においても迅速に対応できるよう、現地に排水ポンプ 車8台(近隣事務所からの応援車両は最大31台)を待機させ、万全の体制を整え ています。

排水ポンプ等による大規模排水を通じた救助・捜索の支援





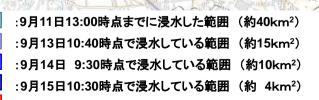
- ・全国の地方整備局から派遣・応援を受け排水ポンプ車が最大60台集結。8日間延べ233 台(日最大51台)稼働による排水を実施。(18日7時時点)
- ・排水ポンプ車等により、これまでに浸水した範囲を約1/20に縮小し、自衛隊等の早期救助・捜索活動の後方支援を実施。(浸水面積約40km2→約2km2)
- ・常総市役所、相野谷(あいのや)浄水場、大生(おおの)小学校といった公共施設及び、主要道路である国道294号、国道354号の浸水を早期に解消。

鬼怒川 ①八間堀水門

小貝川

(鬼怒川左岸21.0km)

②常総市役所



:9月16日10:20時点で浸水している範囲 (約 2km²)

出典:国土地理院推定範囲をトレース

9月11日5時時点 (決壊から16時間後)

②常総市役所



9月12日5時時点 (決壊から40時間後)

24時間後



捜索活動の後方支援

排水ポンプ車による排水活動



C STORE CHARGES

9月11日20:30水海道橋本町(みつかいどうはしもとちょう)地先

9月14日7:30川崎町(かわさきまち)地先

重要施設等の排水状況



9月11日8:47



9月19日7:30

常総市役所



9月14日13:00



9月19日 6:30

相野谷(あいのや)浄水場





9月19日 7:00 大生(おおの)小学校付近







9月19日7:00



